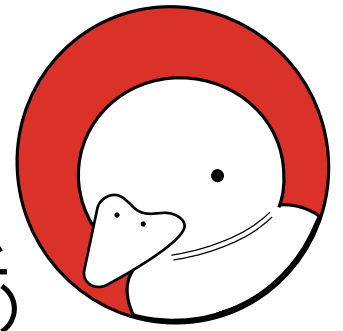


2021 年夏号（第 10 号）



デザイン研修が訪ねる文化遺産——山崎の戦い編

文化遺産デザイン研修では、メンバーがテーマを持って近隣の複数の文化遺産を見学するという新しい企画を始めました。

今回は昨年大河ドラマ「麒麟が来る」で話題の明智光秀の「山崎の戦い」をテーマに、6月20日に長岡京市の勝竜寺城^{いげのやま}、恵解山古墳、大山崎町の宝積寺、境野1号墳、大山崎町歴史資料館を訪ねました。



▲宝積寺の一夜之塔

宝積寺は山崎の戦いの際に羽柴秀吉が本陣としたと伝わる天王山中腹の寺で、山崎一帯が見渡せる場所です。

勝竜寺城は長岡京市の平地にある城です。山崎の戦いに敗れた明智光秀が一夜を過ごしたと伝わっており、光秀が敗走する際に通ったとされる北門の石垣が残っています。

恵解山古墳は近くの境野1号墳と共に山崎の戦いの際に光秀が本陣を置いたのではないかと考えられている古墳です。光秀の本陣がどちらに置かれていたのか考えながら見学しました。



▲勝竜寺城

次に実際に文化遺産を訪ねたデザイン研修のメンバーの感想を紹介します。

宝積寺、恵解山古墳から山崎の戦いにおける天王山の存在感を体感した。

宝積寺のある天王山から勝竜寺城までの広範囲で山崎の戦いが行われていたことがわかった。

実際にその地での文化遺産の扱われ方を肌で感じられた。

テーマを持って文化遺産を訪ねたことで、様々な時代の文化遺産を一つのまとまりとして認識できた。

今回、文化遺産を個別に見学して終わりなのではなく、テーマを持ってそれぞれを見ることによって、それらを大きなまとまりとしてみることができました。歴史学科ならではの視点でまわることができたかなと思います。依然として新型コロナウイルスによって日常生活が大きく制限される毎日ですが、みなさんも時にはテーマをもって文化遺産を見てまわってみてはいかがでしょうか。

（石川・小原・北嶋・黒住・西島）

学生が歴彩館史料に立ち向かう！

パネル展示 参加者インタビュー

7月2日から7月30日まで、歴彩館 1F 京都学ラウンジでパネル展示「府大生による…探検！発見！歴彩館 コラボで探る京都学（5）」が開催されています。パネル作成にあたった歴史学科 2 回生の鈴木さん、渡邊さんにお話を伺いました。



——パネル展示の内容と見どころを教えてください。

鈴木：展示では本丸と石落としに注目し、二条城の防御力について説明しています。観覧時の参考になることも意識して作成したので、二条城を訪れた際には是非「守り」に注目してもらえればと思います。

渡邊：今回は「天神信仰と縁起絵巻」をテーマに、中世以降人々の間で盛んになった「天神さん」こと菅原道真に対する信仰について紹介しています。「北野天神縁起」に関わる2つの史料を通して、時代と共に天神信仰がどのように人々に受容され、変遷してきたのかを見ることができるのが見どころです。



▲歴彩館 1F 京都学ラウンジ

——発表のテーマを選んだ理由・きっかけは何ですか？ また、入学時に興味があった分野やテーマとの繋がりもあれば教えてください。

鈴木：京都に関連したことを取り上げたいと思い、様々な題材で史料を探したところ今回使用した絵図を見つけました。以前から日本の城に興味を持っていたので、これらの絵図から導き出せることはないかと考えました。

渡邊：実は入学当初から日本各地の神社やその信仰形態に興味があったのですが、大学で学ぶうちに、特に神社とその周辺の人々の関係に興味を持つようになりました。中でも最近は北野天満宮周辺の天神信仰に興味があったので、今回のテーマとして選びました。

——パネル展示製作で大変だったことは何ですか？

鈴木：人に伝えることを大切に文章を作成するというのに苦労しました。自分の伝えたい情報を書くことばかり意識してしまっていたため、分かりやすく読みやすい文章になるよう心掛けました。

渡邊：天神信仰に関わる史料を探すのは比較的簡単だったのですが、発表に使う史料の取捨選択や展示を見て下さる人に史料の内容をどうやって伝えるのかという点に苦心しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため十分な対策を行ったうえで、学内は勿論のこと、学外の方も是非お越しください。開館時間については歴彩館 HP (<https://rekisaikan.jp/>) を適宜ご確認くださいませようお願いいたします。(小島・鈴木・中井)

※使用している写真は撮影・掲載許可を取っています。

れきしんぶん2021年夏号 アンケート

れきしんぶんを読んでいただき、ありがとうございます。今後のれきしんぶん作成の参考にしたと思いますので、右のQRコードよりアンケートにご協力をお願いします。



作成：京都府立大学文学部歴史学科文化遺産デザイン研修
発行：606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5

京都府立大学文学部歴史学科



FOLLOW ME...

@designkenshu